

国体開催の際の駐車場運営と近隣渋滞の緩和について

霞ヶ浦緑地

〔課題〕

今回のテニス場整備に伴い、旧オーストラリア記念館跡地南側の駐車スペースがなくなる。

〔緩和策〕

- ①旧オーストラリア館跡地の西側緑地及び北側のヨットハーバー前スペースに駐車場を整備し、駐車台数を確保する。 [別添-1 図面参照]
- ②車利用の自粛を呼び掛け、公共交通機関（鉄道）の利用を働き掛ける。
- ③近鉄及び JR 駅からシャトルバスを運行。

※テニスと軟式野球が同時開催された場合の想定来場者数：約 5,000 人/日
想定駐車場利用台数：約 2,500 台/日

中央緑地公園

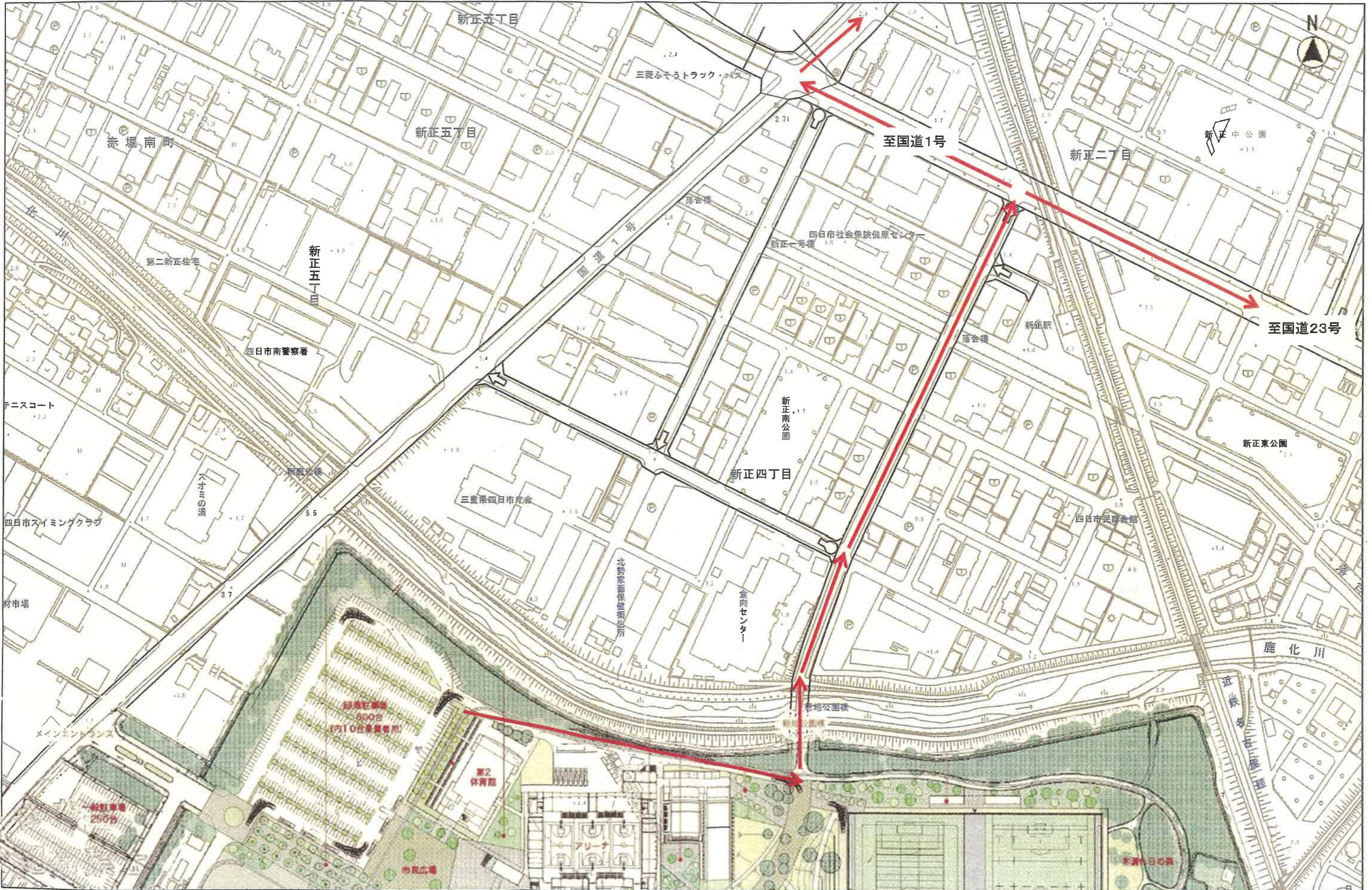
〔課題〕

緑地メインエントランスからの出口は、西側国道 1 号を南行き（鈴鹿方面）のみ車の流出。北行き（名古屋方面）の場合はすぐ南側の信号交差点を利用することとなるが、両方面とも国道 1 号が慢性的に渋滞していることから、一時に駐車車両の流出が集中する場合の対策が求められる。

〔緩和策〕

- ①車利用の自粛を呼び掛け、公共交通機関（バスまたは鉄道）の利用を働き掛ける。
- ②近鉄及び JR 四日市駅からシャトルバスを運行。
- ③体育館西側駐車場（600 台）からトリムコースを東へ、緑地公園橋への誘導ルートも併用。（歩行者の安全に配慮し、交通誘導員を配備） [別添-2 図面参照]

※サッカーと体操の 2 競技が同時開催された場合の想定来場者数：約 11,000 人/日
想定駐車場利用台数：約 850 台/日



この地図は三重県総合事務組合の承認を得て、同組合所管の
 「2011三重県共有デジタル地図を使用し、調整したものである。(承認番号:三総合地第99号)」

